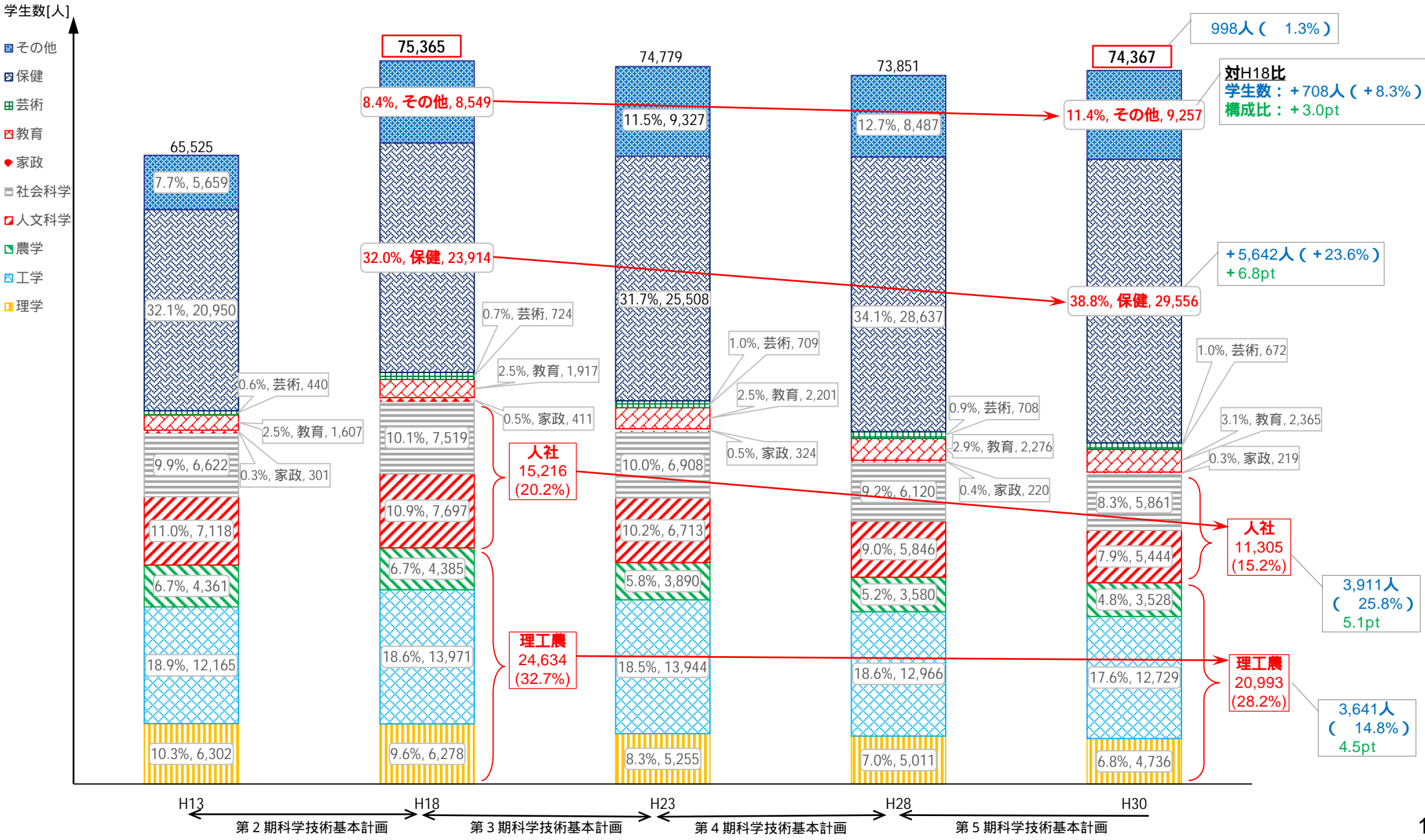


博士課程（後期）学生数は平成18年度がピークで、平成30年度は1.3%減の74,367名  
 「保健」や「その他」は学生数、構成比ともに増加傾向にあり、学生数は平成18年度に比べて平成30年度はそれぞれ23.6%、8.3%増  
 「理工農系」や「人社系」は学生数、構成比ともに減少し、学生数は平成18年度に比べて平成30年度はそれぞれ14.8%、25.8%減

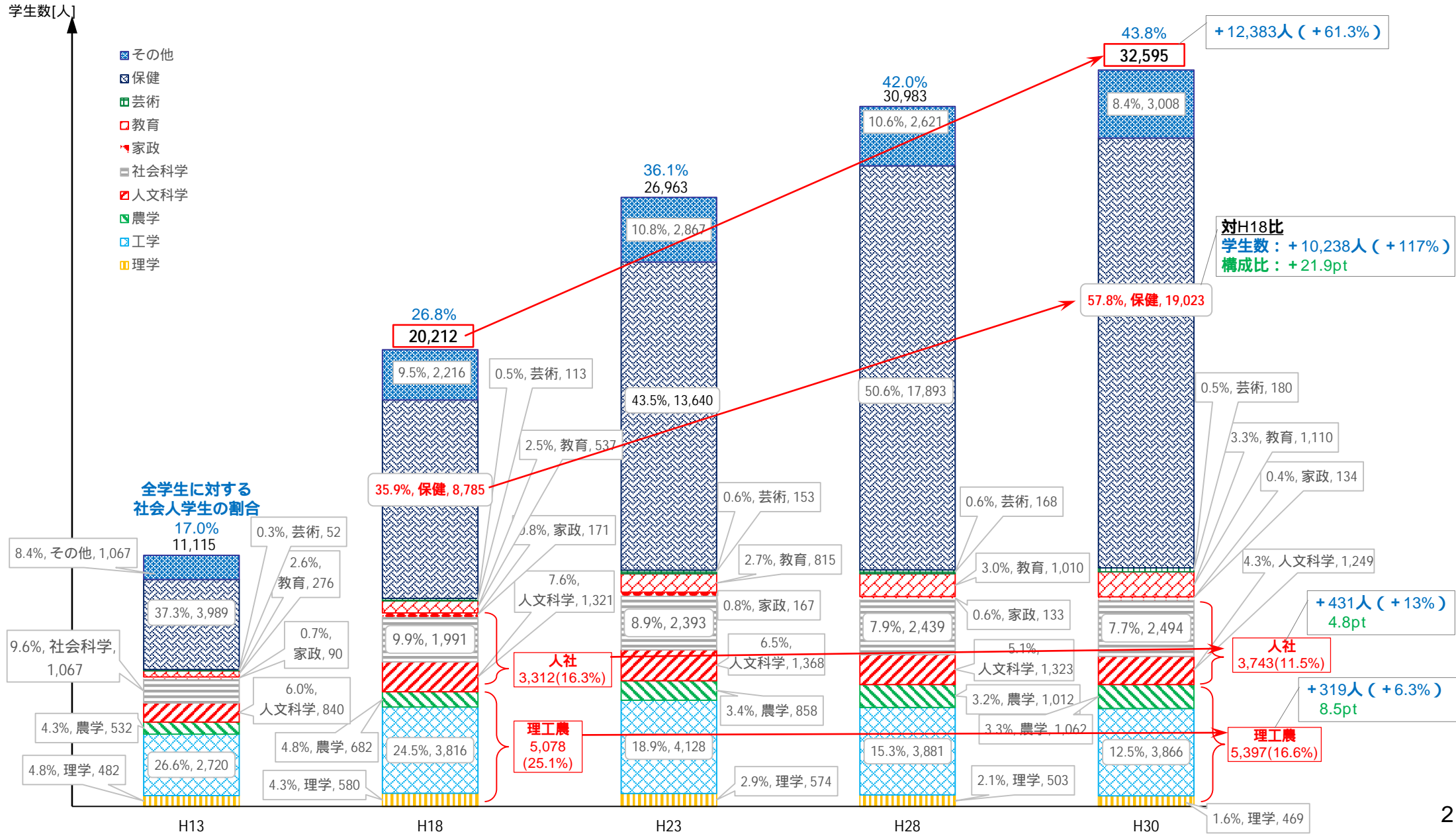


特に記載のない限り、各項目の数値は、各分野の学生数[人]及び全分野に対する構成比[%]

# 博士課程（後期）学生数の推移（専攻分野別・社会人学生）

出典：学校基本調査

- 社会人学生数は増加傾向にあり、平成18年度に比べて平成30年度は61.3%増
- 全学生に対する社会人学生の割合は、平成30年度で43.8%
- 「保健」の増加が顕著であり、平成18年度に比べて平成30年度の学生数は約117%、構成比は21.9ポイント増
- 「理工農系」や「人社系」も学生数については、平成18年度に比べて平成30年度はそれぞれ6.3%、13%増。一方で構成比は減少



- 一般学生数は平成18年度をピークとして近年は減少傾向であり、平成30年度は平成18年度に比べて24.3%減
- 「理工農系」についても、平成18年度に比べて平成30年度の学生数は20.2%減
- 「保健」や「人社系」は、「理工農系」を超える減少率で、平成18年度に比べて平成30年度の学生数はそれぞれ30.4%、36.5%減

